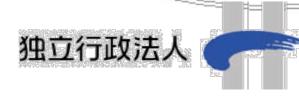


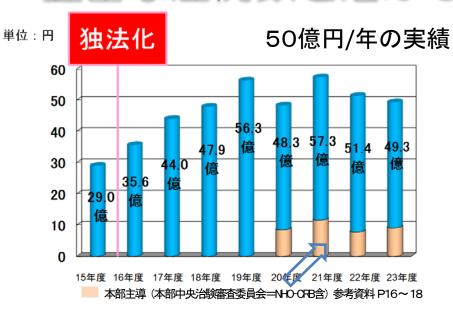
National Hospital Organization 全国144の病院ネットワーク

国立病院機構の治験・臨床研究・診療情報分析



国立病院機構

豊富な症例数を活かし、治験を迅速に実施

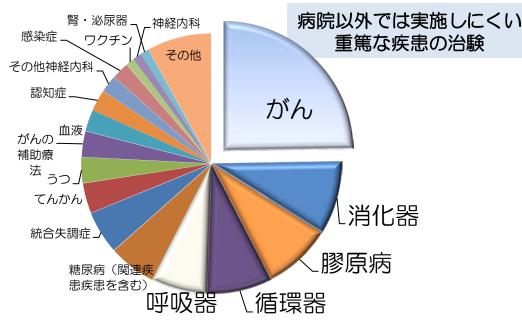


平成21~23年度に製造販売又は適応追 加が承認された352品目のうち176品目 (50%) について、国立病院機構病院が 承認申請の前提となる治験を実施。

21年度4課題、22年度1課題、 23年度1課題の医師主導治験を実施

ネットワークを活かした中央IRR、 中央IRB 進捗管理、人材育成 病院 統一SOP、書式 治験依頼者 審査資料の One stop 電子化iPad2 service 窓口業務一本化 進捗管理 中央治験事務局 ネットワーク内 CRC研修 精度管理 治験コストの適正化 ◆変動費部分に関する1症例あたりの治験期間における進捗度の例示(長期試験)

平成23年度 疾患別新規契約プロトコル(186課題)

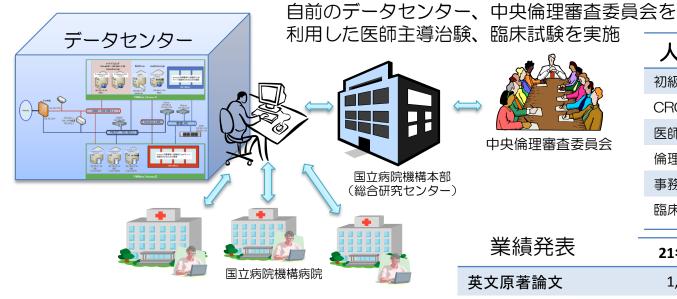


の高さは 治験費用のスケール ※ 算定された変動費を契約症例数で

観察期 除した金額に対する割合 (合計100%) 治験薬 脱落症例費 投与開始 3~5万 4期間経過 計問経過 中間点経過 30% * 終了時 20%* 20% * 20% * 10% *

冶験終了

144の病院ネットワークを活かした大規模臨床研究



国立病院機構のEBM推進のための大規模臨床研究 臨床のニーズから生まれた臨床研究の実施

		研究課題名(略称)	研究 代表者	参加施設数 症例登録数	研究 デザイン	
2	1	眼手術周術期の抗凝固薬、抗血小板薬休薬による眼合併症、全身合併症に関する研究(MAC-OS)	東京医療センター 山田 昌和	14施設 2534(症例)	前向きコホート	
1 年	2	*医療・介護を要する在宅患者の転倒に関する多施設共同前向き研究(J-FALLS)	東名古屋病院 饗場 郁子	44施設 1,415(症例)	前向きコ ホート	
度	3	国立病院機構におけるClostridium difficile関連下痢症の発生予防に 関する実態調査および施設管理・教育的介入研究(CD-NHO)	東京医療センター 高橋 正彦	47施設 2033(症例)	前向きコホート	
2 2	1	観血的医療処置時の抗血栓薬の適切な管理に関する研究(MARK)	九州医療センター 矢坂 正弘	61施設 3639 (症例)	前向きコ ホート	
年度	2	2型糖尿病を併せ持つ高血圧患者におけるメトホルミンの心機能・心肥大に対する効果の検討(ABLE-MET)	京都医療センター 尾野 亘	37施設 90(症例)	無作為化比較試験	
2	1	喫煙者、非喫煙者の肺癌病因に関する分子疫学的研究(JME)	近畿中央胸部疾患センター 松村晃秀	49施設 197 (症例)	前向きコ ホート	
年度	2	肺炎リスクを有する関節リウマチ患者を対象とした23価肺炎球菌ワクチン(PPV)の有用性検証のためのRCT	長崎医療センター 右田清志	34施設 症例登録準備中	無作為化比較試験	

臨床試験を実施



中央倫理審查委員会

人材育成 (平成18-23年度累計)

初級CRC養成研修	460名
CRCスキルアップ研修	171名
医師対象研修	812名
倫理審查委員対象研修	286名
事務官対象研修	129名
臨床研究デザイン研修	291名

業績発表	21年度	22年度	23年度
	1.388本	1.639本	1.928才

インパ クトファクター(累計) 3,434点 4,541点 5,145点

国の政策決定に係る臨床研究

パンデミック時の接種株の検討など医療政策の方針決定に貢献



研究名称	形態	対象者	対象人数	協力病院数	実施期間
異株ブースター効果・交叉免 疫性確認	臨床研究	既接種者	200名	4病院	平成22年6月~ 平成23年3月
未接種者安全性・有効性/同 株ブースター効果・交叉免疫 性確認	臨床研究	新規接種者	120名	4病院	平成22年6月~ 平成23年3月
新規株による免疫原性・交 叉免疫性	臨床研究	ワクチンの製造 業務に従事した 者	241名	3病院	平成22年6月~ 平成23年3月
異種株連続接種/初回接種 単回投与試験	臨床研究	未接種者	300名	7病院	平成23年12月 ~平成24年10 月
安全性確認	臨床研究	未接種者	1,020名	8病院	平成23年12月 ~平成24年10 日

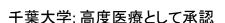
平成16年度以降27課題が採択

H24.10.1現在

理化学研究所との連携

一般医療から先駆的医療の研究まで 臨床研究のオールラウンドプレーヤーを目指して





患者末档血

理化学研究所と国立病院機構

死の谷を越える 最強のコンビネーション

国立病院機構の診療情報分析

診療情報データバンク

全144病院のレセプトデータ、DPC調査用データ等診療情報を収集し、分析を行うためのデータベースを構築。

収集する診療情報の種類

【DPC病院】

- ▶DPC調査データ(入院)
- ▶DPCレセプトデータ(入院)
- ▶レセプトデータ(入院・外来)

【非DPC病院】

- ▶レセプトデータ(入院・外来)
- ▶レセプトE/Fファイル形式データ(入院)

匿名化された患者個票単位の データベース

> 平成22年10月に構築し、 運用開始

臨床評価指標

医療の質を定量的に評価するために臨床評価指標をレセプトデータやDPCデータ等により算出し、公表。加えて、臨床評価指標の精度向上のための分析を実施。また、指標の算出マニュアルも公表。

【特徴】

- ・22の医療領域からなる70指標
- ・ガイドラインに基づいた指標作成
- ・改善点を明確にするため、プロセス指標を重視

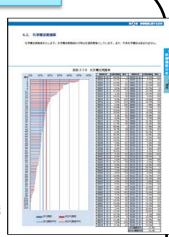
診療機能分析レポート

機構病院や公表されているレセプトデータやDPCデータ等により、機構病院の特徴、傾向などを把握するための分析を行い、各病院の医療の質の向上や経営戦略に資する情報を提供。

【特徴】

他病院との比較ができる

- 機構病院全体の平均、同規模機 構病院平均等との比較
- ・仮想診療科分析・類似度分析
- ・地域におけるシェア分析



研究

夕

等

を

活

用

研

究

 \mathcal{O}

実

施

将来

新しい治療法の研究 医療の質の向上 医療政策の提言へ

理化学研究所との連携による 免疫細胞治療(NKT細胞)プロジェクト

病院以外では実施しにくい治験の推進

現状

国の政策に寄与する臨床試験 H5N1ワクチン臨床試験

標準医療の提供

治験の実施 21~23年度に承認された352品 目のうち50.0%にNHOが参画

臨床研究

治験

診療情報分析を通じた医療の質の向上 臨床評価指標の策定・政策医療の検証・ 医療政策立案に貢献 国立病院の診療機能の可視化

> EBM推進研究による疫学データの収集 医療・介護を要する在宅患者の転倒に関する 多施設共同前向き研究(J-FALLS)

> 観血的医療処置時の抗血栓薬の適切な管理 に関する研究(MARK)など

臨床評価指標の計測

DPCデータを用いた70指標の公開 診療情報収集・分析システム(MIA)

診療情報分析

基盤

中央治験·倫理 審査委員会

> NHO研究ネットワーク グループ

> > 臨床研究活動 実績評価

臨床評価指標評価委員会

診療情報データベース 及び同分析システム

レセコン統一化

WBDC(EDC) データセンター

治験・臨床研究コーディネーター教育